
K5-5075 ユートラタ氏前囊破除鑷子, 13mm



広く知られているK5-5081 ユートラタ氏前囊破除鑷子 (11.5mm 長) は、カティナー製品の中で最も売れている製品の一つです。今回新たに 13mm長、三穴の短ハンドルに、先端部に僅かに厚みのあるCCC鑷子をご紹介します。長めの先端部が容易に曲がらないよう、噛合せ部はより丈夫に設計されました。



K5-7233 エスカフ氏 フェイコ・プレチョッパー



今回新たにエスカフ氏フェイコ・プレチョッパーが超音波切断用器具に加わります。この鑷子は下方に向いたパドル状の先端で、核表面上に作成された細溝への挿入を容易にし、表面積が広いパドル状先端部は後部に向かう核分割を行いやすくします。フェムトセカンドレーザーとの使用でも効果を発揮するでしょう。

K4-5433 硝子体・網膜用剪刀, 23G バーチカル

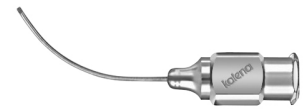
スクイーズハンドルでの硝子体手術用器具の需要増加に伴い、より小さいゲージに対応できるように、この新しい 23G の垂直切断用網膜・硝子体用剪刀をご提案します。この薄い先端で、リスクを抑えながら脈絡膜や皮膜の下での正確な操作を可能にします。また、長めのブレードは皮膜切開を容易にしつつ、鈍先端で網膜への外傷を抑えます。



K7-5235 ネビアス-ウォレス氏皮質遊離カニューラ



白内障手術において水晶体核を除去した後、全ての残留皮質を吸引することが大事です。どんなに注意して残留皮質を吸引しても、この過程でチン小帯へ負担がかかる可能性があります。アニタ・ネビアス-ウォレス氏は、健全なチン小帯の保存はプレミアム IOL の設置の際に極めて重要だと提唱します。この問題に取り組む為、全体的に広く灌流することで残留皮質をほぐしながら小帯皮質を残せるよう、先端部が大きくカーブした 27 ゲージカニューラをウォレス氏は設計しました。広い開口部から直接水流があり、サンドブラスト加工された表面で囊を研磨します。このカニューラはチン小帯を牽引することなく、囊や円蓋から皮質を遊離させることが可能です。

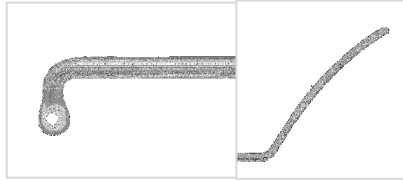


K3-2150 ジョンソン氏 スパーテル

ジョンソン氏スパーテルを望む多くのリクエストがありました。この器具は超音波吸引術の際、核をよりコントロールしやすくするよう固定する操作、スタブテクニックの際に理想的です。10mmの長さで角度のついた先端部は、円状で直径 0.25mmです。またこのスパーテルはバイマニユアル フェイコ術の際にも使用可能です。



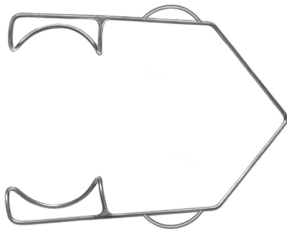
K3-2320 バラック氏ボールチップ スパーテル



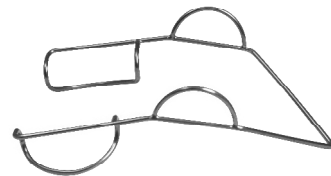
この両頭の器具は、一方に滑らかな円方形 0.5mm径のバラック氏虹彩スパーテルを、他方に 90° に曲がったボール状先端部の操作具を搭載しています。核操作以外でも、このボール部で虹彩部プッシュ/プル操作にも使用できます。



K1-5007 バラック氏ワイヤー開瞼器, タブ付 (大)



ワイヤー開瞼器になじみのない術者の為に、カティーナで好評を得ているバラック氏ワイヤー開瞼器 (K1-5010) に少し手を加えたものを開発しました。開瞼器設置時と除去時に、指でつまみやすいように両側にタブを搭載しました。



K20-5011 K-スポンジ II 1袋2ヶ/25袋入

K20-5010 K-スポンジをご利用の方より、1袋に5本入っているパッケージだと、診療時等は一度で使いきれないことがあるとの意見を受けました。そこで新しく、1袋に2本、25袋のパッケージのK20-5011を作成しました。K20-5010と同じ合計50本入りです。

